

内灘町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)進捗状況概要(平成30年度報告)

1 計画の概要

- (1)計画期間 平成23年度～令和2年度の10年間
- (2)基準年度 平成20年度
- (3)対象とする温室効果ガス
二酸化炭素(CO2)、メタン、一酸化二窒素(N2O)、ハイドロフルオロカーボン類(HFC)
- (4)対象範囲 町全域における日常生活、事業活動、自動車交通
- (5)数値目標 温室効果ガス排出量を令和2年度に基準年度比19.0%削減(平成2年度相当)

2 数値目標の進捗状況

(1)温室効果ガス排出量

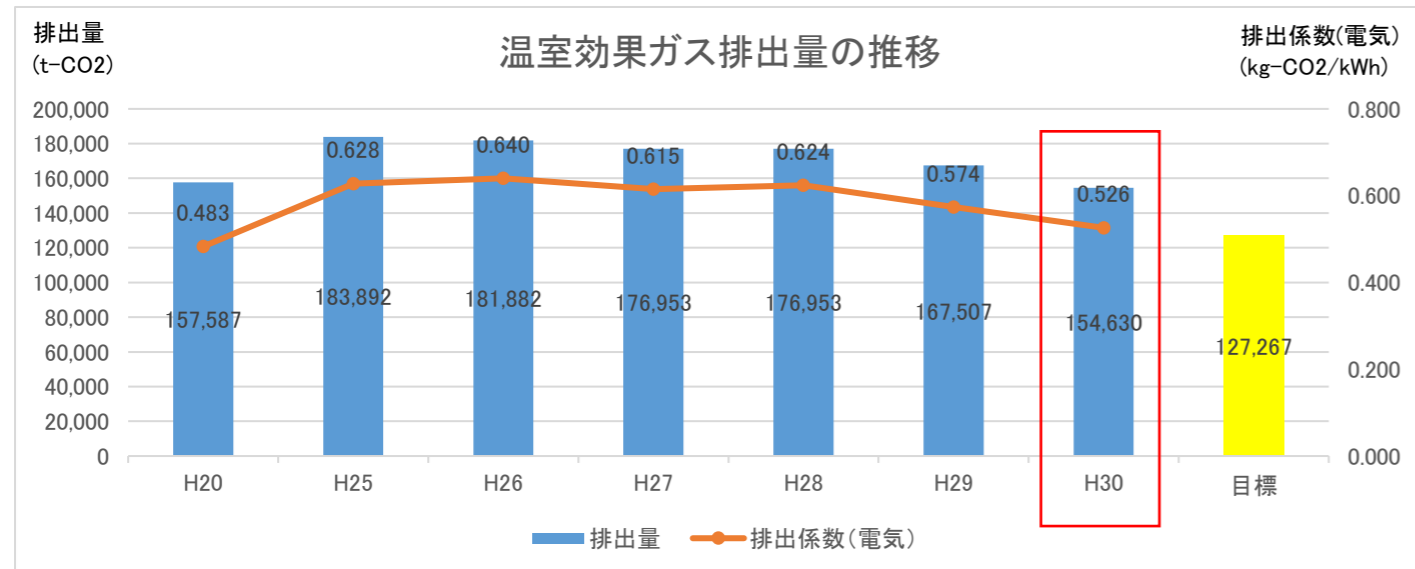
平成30年度の温室効果ガス排出量は、154,630t-CO2で、基準年度の157,587t-CO2を1.9%下回りました(2,957t-CO2減少)。

(単位:t-CO2)

項目	H20(基準年度)	H25	H26	H27	H28	H29	H30
二酸化炭素	157,587	183,892	181,882	176,953	176,953	167,507	154,630
基準年度比	-	16.7%	15.4%	13.4%	12.2%	6.3%	▲1.9%

注 各ガスの排出量に地球温暖化係数を乗じて、二酸化炭素排出量に換算しています。

小数点以下端数処理の表示をしているため、実際の数値とは若干異なります。以下、本書では同様。

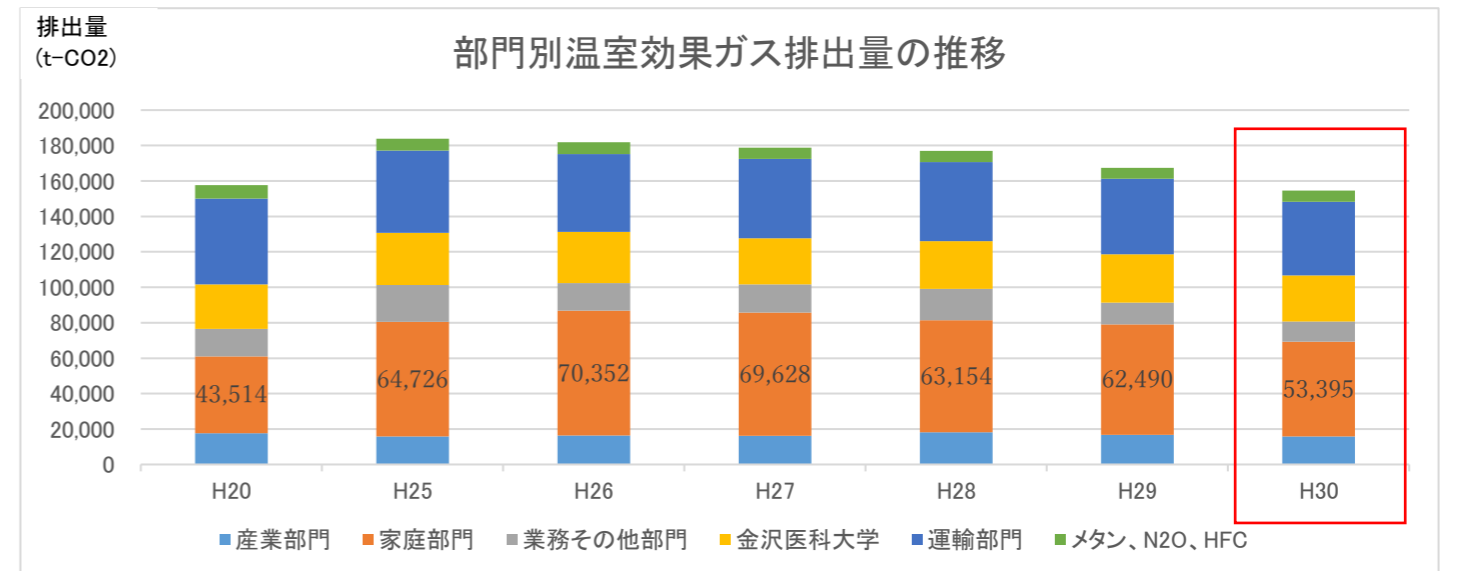


(2)部門別温室効果ガス排出量

平成30年度の家庭部門排出量は、53,395t-CO2で、前年度より14.6%減少しましたが、基準年度より22.7%増加しています。

(単位:t-CO2)

項目	H20(基準年度)	H25	H26	H27	H28	H29	H30
二酸化炭素	150,130	177,227	175,203	172,392	170,696	161,358	148,343
産業部門(工場等)	17,561	15,860	16,431	16,179	18,186	16,662	15,888
家庭部門	43,514	64,726	70,352	69,628	63,154	62,490	53,395
業務その他部門 (サービス・事業所等)	15,539	20,700	15,515	15,881	17,703	12,269	11,459
金沢医科大学	24,960	29,496	28,963	26,044	27,001	27,252	26,014
運輸部門(自動車等)	48,556	46,445	43,942	44,660	44,652	42,685	41,587
メタン、N2O、HFC	7,457	6,666	6,679	6,358	6,257	6,149	6,287
合計	157,587	183,892	181,882	176,953	176,953	167,507	154,630
基準年度比	-	16.7%	15.4%	13.4%	12.2%	6.3%	▲1.9%



【前年度からの主な変動要因】

- ・暖冬による電気、重油、灯油、LPガス使用量の減少
- ・CO2排出係数(電気)の改善(H29:0.574→H30:0.526)

3 まとめ

平成30年度の温室効果ガス排出量は、基準年度を1.9%下回りましたが、基準年度比19.0%削減の目標達成までさらに27,363t-CO2/年の削減が必要です。

本町では、家庭部門が全体の約4割を占めることから町民へ地球温暖化対策に向けて啓発していくことが重要になります。引き続き、ごみの減量化、リサイクルの推進、省エネ行動の推進、再生エネルギーの活用等に向けて町民の理解や協力が得られるように努めていく必要があります。